

貧酸素水塊速報 (2016年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター
 神奈川県水産技術センター
 千葉県農林水産技術会議
 内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター
 東京都環境局
 第三管区海上保安本部
 (国)国立環境研究所
 ○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成28年4月20日観測結果

貧酸素水塊は観測されませんでした(図1)。17日に吹いた強い南風によって、出来はじめていた貧酸素水塊は解消した模様です。

湾奥部は海面が赤褐色を呈す赤潮状態になっています。

水温は表層15~17℃、底層15~16℃です。

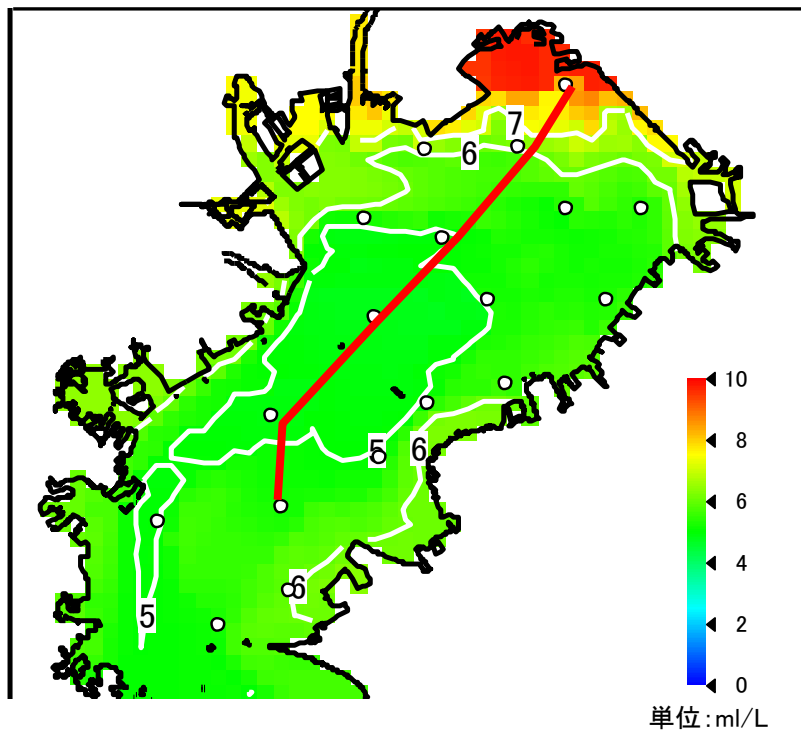


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

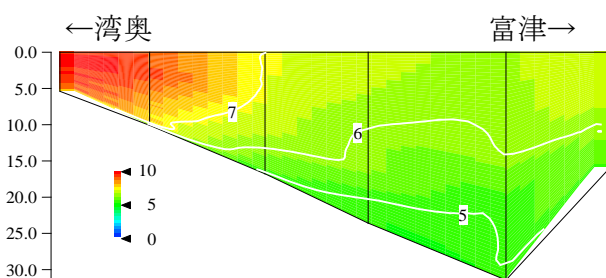


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

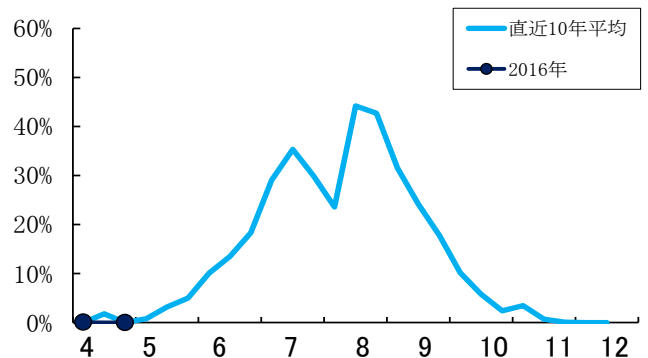


図3 貧酸素水塊の規模
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)